

■ 軒天の施工要領一覧 (木造下地のみ。)

耐火性能	軒天の種類 ^{※6}		構造認定番号	材料認定番号	軒裏の構造	軒の出 対応寸法 (mm) ^{※4}	野縁の施工 ^(※3、※5)			軒天の留付け		軒元納まり	軒裏勾配		
							組み方	サイズ		野縁の間隔 (mm)	留付け材 釘 (mm)			留付間隔 (mm)	
								軒の出 500mm以下	軒の出500mmを 超え1000mm以下						
30分 準耐火 構造	軒天12	無孔板	QF030RS-0154	NM-3010	木造 (木下地)	1000以下	木製30×40以上	平行 梯子 (格子)	500以下	φ2.3×38以上	出方向：225以下 幅方向：225以下	軒勝ち・ 壁勝ち	水平・ 勾配		
		防火有孔板	QF030RS-0155	—		1000以下 ^{※1}			出方向：500以下 幅方向：455以下					出方向：150以下 幅方向：150以下	
		無孔板+ 軒天通気見切縁 ^{※2}	QF030RS-0156	NM-3010		1000以下			出方向：500以下 幅方向：455以下						出方向：225以下 幅方向：225以下
		無孔板+ 軒天換気金物 ^{※2}	QF030RS-0157												
45分 準耐火 構造	軒天14	無孔板	QF045RS-9122	NM-3011	木造 (木下地) 鉄骨造 (鉄骨下地+ 木下地)	1000以下	梯子	木製30×40 以上	木製35×40 以上	500以下	出方向：軒先・軒元 幅方向：455以下	φ2.5×43以上	出方向：225以下 幅方向：225以下	軒勝ち・ 壁勝ち	水平・ 勾配
		溝型鋼60×30× 1.6以上+ 木製30×40以上	リップ溝型鋼60× 30×10×2.3以上+ 木製35×40以上			出方向：軒先・軒元 幅方向：455以下									
1時間 準耐火 構造	軒天18	無孔板	QF060RS-9121	NM-3011	木造 (木下地) 鉄骨造 (鉄骨下地+ 木下地)	1000以下	梯子	木製30×40 以上	木製35×40 以上	500以下	出方向：軒先・軒元 幅方向：455以下	φ2.75×50以上	出方向：225以下 幅方向：225以下	軒勝ち・ 壁勝ち	水平・ 勾配
								溝型鋼60×30× 1.6以上+ 木製30×40以上	リップ溝型鋼60× 30×10×2.3以上+ 木製35×40以上						
—	軒天12	有孔板	—	—	施工要領は、軒天12無孔板・軒天14無孔板に各々準じる(軒の出対応寸法を除く)								軒勝ち・ 壁勝ち	水平・ 勾配	
	軒天14	有孔板													
	軒天5	無孔板 有孔板			NM-8315 —	木造 (木下地)	—	梯子	木製30×40以上	出方向：500以下 幅方向：303以下	φ1.9×32以上	出方向：200以下 幅方向：225以下			

施工要領の詳細は、最新の設計施工資料集モモン標準施工編をご確認ください。

※1 軒の出は1000mm以下ですが、軒天600mmを超える場合は製品上1枚で1力所となります。軒天425mm未満は不可。 ※2 軒天通気見切縁、軒天換気金物の部材はそれぞれ必要です。

※3 軒の出500mmを超える場合は吊り木が必要。 ※4 軒の出とは外壁表面から破風下地先端までをいいます。 ※5 軒天の左右接合部は野縁2本組とします。

※6 全面有孔板は材料認定および構造認定を取得していません。